

2022年度 医療経営管理学科 学修成果の到達度の検証

学位授与の方針に掲げている(1)~(3)の領域に対する到達度を5段階ルーブリック評価で検証した。

2021年4月~2022年2月までにマイステップに登録されたデータを集計(比較データとして過去のデータも提示)

(1) 医療専門職としての使命を全うできる資質・能力

- 1.医療人として必要な知識・技能・技術の獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記について取り組んでいるが、説明できるレベルではない
- 3.医療人として必要な知識・技能・技術を限られた範囲で説明・実践できる
- 4.医療人として必要な知識・技能・技術を実習等の実践活動で活かしている。
- 5.上記のレベルを実務者が認め、各認定試験(国家試験)の合格水準に達している

(2) 職業人としての資質・能力

- 1.サービスを受ける側の視点しか持ち合わせていない
- 2.サービス提供者に必要な知識・技能の獲得・修得に取り組んでいる
- 3.サービス提供者として、指示どおりに、実体験活動に取り組んでいる
- 4.実体験活動には、自分で考えたり、判断しながら取り組んでいる
- 5.実体験活動を通して、他者の喜びや価値を見出すことができる

(3) 生涯学習への意欲

- 1.身近な社会の出来事に対して、関心はあるが、その関心の幅は狭い
- 2.社会の出来事や多様性に関心があるが、自分の生き方と関連付けていない
- 3.社会的課題や多様性に触れるような実体験活動に取り組んでいる
- 4.上記を通して、社会において自分が果たすべき課題を見出すことができる
- 5.上記を通して、自らを高めるための意欲と成長の道筋を示すことができる

1 入学時および各年次ごとの到達度平均値

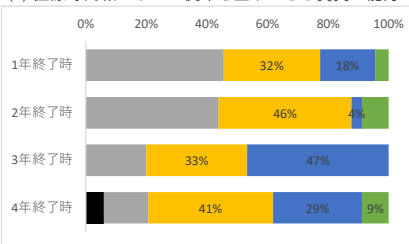
	回答数	(1)の平均	(2)の平均	(3)の平均
1年入学時	33(45.8%)	1.84	1.75	1.96
1年終了時	22(30.6%)	2.81	2.59	2.68
2年終了時	11(12.9%)	2.72	3.00	2.81
3年終了時	15(17.4%)	3.26	3.40	3.00
4年終了時	34(42.5%)	3.27	3.48	3.10

2021年度

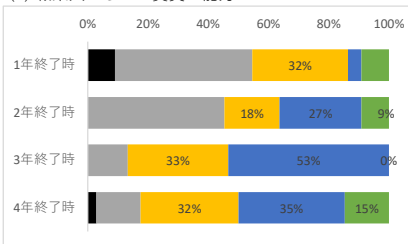
回答率
79.1%
60.5%
31.4%
22.5%
51.3%

2. 各年次ごとの到達度分布

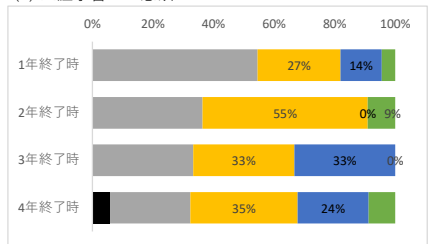
(1) 医療専門職としての使命を全うできる資質・能力



(2) 職業人としての資質・能力



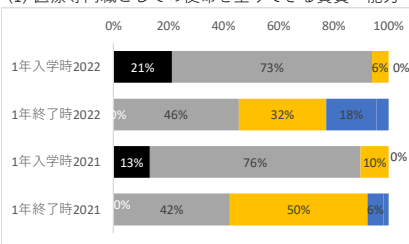
(3) 生涯学習への意欲



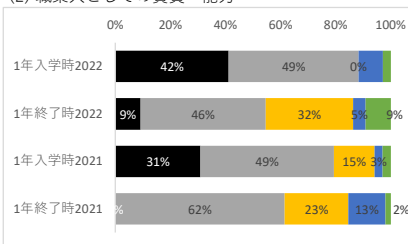
各観点の到達度：<低> 1■・2■・3■・4■・5■ <高>

3. 1年生の成長感<前年度との比較>

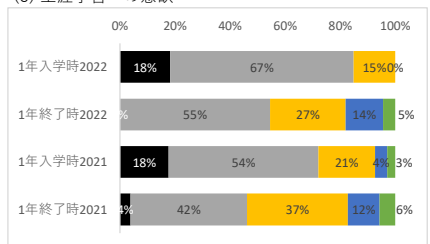
(1) 医療専門職としての使命を全うできる資質・能力



(2) 職業人としての資質・能力



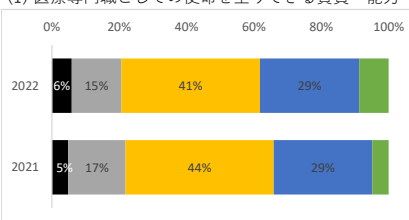
(3) 生涯学習への意欲



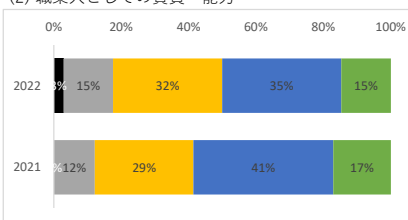
各観点の到達度：<低> 1■・2■・3■・4■・5■ <高>

4. 4年生終了時の成長感<前年度との比較>

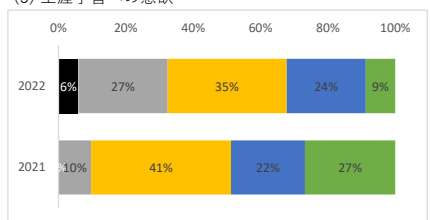
(1) 医療専門職としての使命を全うできる資質・能力



(2) 職業人としての資質・能力



(3) 生涯学習への意欲



各観点の到達度：<低> 1■・2■・3■・4■・5■ <高>

5. 4年生の入学時(2019年入学時)と4年終了時の比較(入学時と4年終了時の両方に登録していた30名のデータ)

項目	入学時(2019年)	4年終了時(2022年)
(1) 医療専門職としての使命を全うできる資質・能力	1.77	⇒ 3.20
(2) 職業人としての資質・能力	1.87	⇒ 3.43
(3) 生涯学習への意欲	2.07	⇒ 3.13

○学年が上がるごとに全般的に各観点の到達度が高まっていた

○1年生については、(1)(2)の成長感を強く感じる学生の割合が増加していた。

○4年生では、全ての観点において入学時よりも到達度が向上していた

▲各学年の回答率が、昨年度よりも低かった。

▲1年次の入学時から終了時の変化から、成長実感が得られている層の割合は増加しているが、得られていない層が過半数を占める。

▲前年度の4年生と比較すると、(3)に対して肯定的な回答が減少していた。